

農業上の重要性 ヨーロッパ諸国・ソ連・オーストラリア・アメリカなどの古くからある畑地や牧草地に生える雑草である。この雑草を寄主とする mullein leaf bug (*Campylomma verbasci* Meyer) はナシやジャガイモの葉を喰べるとともに、fire blight [*Bacillus amylovorus* (Burr.) Trev.] の媒介昆虫であることが知られている (Maw 1980⁷¹⁾)。

その他 観賞用とする。

28 *Verbascum virgatum* Stokes

ホザキモウズイカ

別和名 アレチモウズイカ

外国名 オーストラリア・イギリス: twigggy mullein

語源 種小名は枝のあるという意味である。

植物分類学上の位置 双子葉植物綱 *Dicotyledoneae*, 合弁花亜綱 *Sympetalae*, ナス目 *Solanales*, ゴマノハグサ科 *Scrophulariaceae*, モウズイカ属 *Verbascum*

分布 ヨーロッパ原産。温帯に分布し、地域

的にはヨーロッパ・オセアニア・南アメリカに自生する。日本には戦後一部に帰化している。

年生 1 年生。

形態 茎は直立し高さ 100～150 cm, 上部に腺毛がある。根生葉は長楕円形で長さ 10～20 cm, 縁には鈍鋸歯がある。茎につく葉は互生, 先は尖り基部は心形で茎を抱き, 無柄。花は茎の上部の苞腋に 1～数個がつく。花柄は長さ 3～5 mm, がくは 5 深裂し腺毛が生える。花冠は黄色, まれに白色や紫色を帯びる。雄ずいは 5 本, 花糸には淡紫色の長毛を密生。果は蒴果で球形。種子は長さ 0.8 cm, 表面に縦溝と横しわがある。

繁殖法 秋～春に発芽, ロゼットを形成して越冬し, 翌年の夏に開花, 結実する。種子繁殖する。

生育地 畑地・牧草地・路傍・荒地などに生育する。

農業上の重要性 オーストラリア・ニュージーランド・アルゼンチン・チリなどの畑地や路傍に見られる雑草である。

昭和59年度落葉果樹関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

昭和59年度落葉果樹関係除草剤・生育調節剤委託試験成績検討会は、昭和60年2月6日(水)、協和銀行秋葉原支店4階会議室(東京都千代田区神田和泉町1)において、試験関係者および委託関係者123名参集のもとに開催された。

当検討会では、除草剤30薬剤135点、生育調節剤20薬剤62点、合計50薬剤197点について、各試験担当場所の報告、その質疑応答ならびに慎重な検討が行なわれた。

その判定結果は、次表の通りである。

昭和59年度 落葉果樹関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定結果一覧

A. 除 草 剤

対象果樹 〔品種名〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所 (数)	試験の種類〔ねらい, 対象雑草〕 処理時期, 散布薬量(製品/a) 〈水量/a〉; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由 または内容
1. ブドウ	(1) AL-513 細粒 〔デュボン, 日本モンサ ント〕	アラクロール …… 5 リニュロン …… 1.3	山形, 植調. (2)	適用性〔薬害〕 ①春期および夏期(2回連用); 1200 g. ②春～夏期(1回); 3000 g. 土壌処理.	新規 継	●薬害試験2年目の 実施.
	(2) alachlor 乳 (ラッソー)	アラクロール …… 43	山形, 神奈川, 石川(砂), 島 根, 佐賀. (5)	適用性〔清耕維持, 一年生イネ 科〕 春期, 夏～秋期, 雑草発生前; 40, 50, 60 ml/10～15 l/; 土 壌処理.	継続 実・ 継	実:〔清耕維持; 一年 生イネ科〕 春～秋期, 雑草発 生前, 50～60 ml/ 土壌表面処理. 継: 薬量と土壌水分 等について.
	〔ラッソー普 及会〕		岡山, 植調. (2)	適用性〔薬害〕 ①春期および夏期(2回連用); 130 ml. ②春～夏期(1回); 330 ml. 土壌処理.	継続 —	
	(3) ASR- 3610 液	パラコート …… 15 オキサジアゾ ン …… 10	北海道(中), 山形(砂), 島 根, 香川(府), 熊本, 大分. (6)	適用性〔刈取り代用兼清耕維持, 一年生全般〕 春期, 夏期, 雑草生育期(草丈 30 cm以下時); 50, 75, 100 ml/ 15 l/; 茎葉処理, 非イオン 系展着剤加用.	継続 実	
	〔旭化成, 昭 和ローディ ア〕		山梨, 植調. (2)	適用性〔薬害〕 ①春期および夏期(2回連用); ②春～夏期(1回); 500 ml. 土壌処理.	継続 —	●〔刈取り代用兼清 耕維持; 一年生全 般〕 春～夏期, 雑草生 育期(草丈30 cm以 下時), 50～100 ml/ 茎葉処理(非イオン 系展着剤加用).
<S.58>	(4) dichlobenil 粒 (カソロン)	DBN …… 4.5	山形, 山梨, 大阪, 島根. (4)	適用性〔秋冬期処理の清耕維持, 一年生, ヨモギ・スギナ・ギ ンギン等多年生〕 秋冬期～早春期(11～2月); 500, 600, 800 g; 土壌処理.	継続 実・ 継	実:〔秋冬期処理; 清 耕維持; 一年生お よびヨモギ, ギン ギン, スギナ等多 年生〕 秋冬期～早春期 (11～2月); 500～ 800 g, 土壌表面処 理. 継: 薬害試験につい て.
<S.59>			植調. (1)	適用性〔薬害〕	継続 —	
	〔兼商〕					
	(5) glyphosate 液 (ラウンドア ップ)	グリホサート …… 41	栃木, 長野(中), 福岡. (3)	適用性〔低水量散布, 一年生全 般〕 夏期, 雑草生育(盛)期; 25, 50 ml/1, 2.5 l/; 茎葉処理.	継続 実・ 継	実:〔低水量散布; 刈 取り代用; 一年生 全般〕 夏期, 雑草生育盛

対象果樹 〔品種名〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所 (数)	試験の種類〔ねらい, 対象雑草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) 〈水量/a〉; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
1.ブドウ (つづき)	(5) glyphos- ate 液 (つづき) 〔日本モンサ ント〕					期, 25~50mℓ < 1 ~2.5ℓ>, 茎葉処 理. 継: 薬量, 水量につ いて.
	(6) Hoe- 866 液 (バスタ) 〔ヘキスト〕	グルホシネート …… 18.5	北海道(中), 秋田(天), 山 梨, 広島, 福 岡. (5)	適用性〔刈取り代用, 全般〕 春期, 夏期, 雑草生育期(草 丈30cm以下時); 30, 50, 75 mℓ<10~15ℓ>; 茎葉処理.	継続 実・継	実:〔刈取り代用; 全般〕 春~夏期, 雑草生 育期(草丈30cm以 下時), 30~75mℓ, 茎葉処理. 継: 草量・草種と効 果の関係および薬 害試験について.
			山形, 島根. (2)	適用性〔薬害〕 ①春期および夏期(2回連用); 200mℓ. ②春~夏期(1回); 500 mℓ. 土壌処理.	新規 —	
	(7) MW-831 水溶 〔明治〕	ビアラホス …… 20	秋田(天), 神 奈川, 愛知, 広島, 福岡. (5)	適用性〔刈取り代用, 一年生全 般〕 春期, 夏期, 雑草生育期(草丈 30cm以下時); 50, 75, 100g <10~15ℓ>; 茎葉処理.	新規 実・継	実:〔刈取り代用; 一年生全般〕 春期~夏期, 雑草 生育期(草丈30cm 以下時), 75~100 g, 茎葉処理. 継: 処理時期, 薬量 について.
	(8) MW-DC 水和 〔明治〕	ビアラホス …… 12 DCMU …… 18	山形(砂), 神 奈川, 三重(伊), 香川(府), 福岡. (5)	適用性〔刈取り代用兼清耕維持, 一年生全般〕 春期, 夏期, 雑草生育期(草丈 30cm以下時); 50, 75, 100 g <10~15ℓ>; 茎葉処理.	新規 実・継	実:〔刈取り代用兼清 耕維持; 一年生全 般〕 春期~夏期, 雑草 生育期(草丈30cm 以下時), 75~100 g, 茎葉処理. 継: 処理時期, 薬量 について.
	(9) MR-32 液 〔日本モンサ ント〕	未 公 開	秋田(天), 長 野(中). (2)	適用性〔刈取り代用兼清耕維持, 一年生全般〕 春期, 夏期, 雑草生育期(草丈 30cm以下時); 60, 70, 80 mℓ <10ℓ>; 茎葉処理.	新規 継	• 試験年次, 例数不 足, 成分未公開.
〔塩野義〕	(10) triflura- lin 乳 (トレファノ サイド)	トリフルラリン …… 44.5	青森(畑), 山 梨, 三重(伊), 大阪, 熊本. (5)	適用性〔清耕維持, 一年生全般〕 春期, 夏~秋期, 雑草発生前; 30, 40mℓ(単用), トリフルラ リン乳 30mℓ+リニュロン水和30 g(現地混用), <10~15ℓ>; 土壌表面処理.	新規 実・継	実:〔清耕維持; 一年 生イネ科〕 春~秋期; 雑草発 生前, 40mℓ, 土壌 表面処理. 継: 処理時期, 薬量, 草種および薬害試 験について.
			山梨, 植調. (2)	適用性〔薬害〕	新規 —	

対象果樹 〔品種名〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所 (%)	試験の種類〔ねらい, 対象雑草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) <水量/a>; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
1. ブドウ (つづき)	(10) triflura- lin 乳 (つづき) 〔塩野義〕			①春期および夏期(2回連用); 80 ml. ②春～夏期(1回); 200 ml. 土壌処理.		
	(11) triflu- ralin 粒 (トレファノ サイド) 〔塩野義〕	トリフルラリン …… 2.5	青森(畑), 山梨, 石川(砂), 三重 (伊), 大阪, 熊 本. (6)	適用性〔清耕維持, 一年生全般〕 春期および夏～秋期, 雑草発 生前; 400, 500, 600g; 土壌混 和処理.	新規 実・ 継	実:〔清耕維持; 一年 生イネ科〕 春～秋期, 雑草発 生前, 400～600g, 土壌混和処理. 継: 処理時期, 薬量, 草種.
2. 日本 ナシ	(1) AL-513 細粒 〔デュボン, 日本モンサ ント〕	アラクロール …… 5 リニュロン …… 1.3	千葉, 長野(南), 兵庫(但), 大分. (4)	適用性〔清耕維持, 一年生全般〕 春期, 夏～秋期, 雑草発生前; 400, 500, 600g; 土壌処理.	継続 実・ 継	実:〔清耕維持; 一年 生全般〕 春～秋期, 雑草発 生前, 500～600g, 土壌表面処理. 継: 薬量について.
	(2) alachlor 乳 (ラッソー)	アラクロール …… 43	千葉, 長野(南), 三重, 佐賀. (4)	適用性〔清耕維持, 一年生イネ 科〕 春期, 夏～秋期, 雑草発生前; 40, 50, 60 ml<10～15l>; 土 壌処理.	継続 実・ 継	実:〔清耕維持; 一年 生イネ科〕 春～秋期, 雑草発 生前, 50～60 ml, 土壌表面処理. 継: 薬量と土壌水分 等について.
	〔ラッソー普 及会〕		三重, 植調. (2)	適用性〔薬害〕 ①春期および夏期(2回連用); 130ml. ②春～夏期(1回); 330ml. 土壌処理.	継続 —	
	(3) glypho- sate 液 (ラウンドア ップ) 〔日本モンサ ント〕	グリホサート …… 41	福島, 千葉. (2)	適用性〔低水量散布, 一年生全 般〕 夏期雑草生育(盛)期; 25, 50 ml<1, 2.5 l>; 茎葉処理.	継続 実・ 継	実:〔低水量散布; (刈取代用); 一年 生全般〕 夏期, 雑草生育盛 期, 25～50 ml<1 ～2.5 l>; 茎葉処 理. 継: 薬量, 水量(散布 方法の改善)につ いて.
	(4) Hoe- 866 液 (バスタ) 〔ヘキスト〕	グルホシネート …… 18.5	福島, 茨城, 埼玉, 鳥取, 徳島(北). (5)	適用性〔刈取り代用, 全般〕 春期, 夏期, 雑草生育期(草丈 30cm以下時); 30, 50, 75 ml <10～15l>; 茎葉処理.	継続 実・ 継	実:〔刈取り代用; 全 般〕 春～夏期, 雑草生 育期(草丈30cm以 下時), 30～75 ml, 茎葉処理. 継: 薬量と草種およ
			埼玉, 鳥取. (2)	適用性〔薬害〕 ①春期, 夏期(2回連用); 200	新規 —	

対象果樹 〔品種名〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所 (数)	試験の種類〔ねらい, 対象雑草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) <水量/a>; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
2.日本ナ シ (つづき)	(4) Hoeー 866液 (つづき) 〔ヘキスト〕			mL ②春～夏期(1回); 500mL 土壌処理.		び薬害試験につ いて.
<S.58>	(5) KH-212 3-2, 4-2, 4-3 粒 〔兼 商〕	DBN …… 3, 4, 4 DCMU …… 2, 2, 3	福島, 群馬, 福井, 鳥取, 大分. (5)	適用性〔秋冬期処理の清耕維持, 一年生, ヨモギ・スギナ・ギ ンギン等多年生〕 秋冬期(11~1月); KH-212 粒 3-2, 4-2, 4-3, DBN 4.5 粒, 各600g; 土壌処理.	新規 実 ・ 継	実:〔秋冬期処理; 清 耕維持; 一年生お よびヨモギ・ギン ギン・スギナ等多 年生〕 秋冬期(11~1月), 各種 600g, 土壌処 理. 継: 薬量, 草種につ いて.
	(6) PHW-1 水和 〔ICI, 保土〕 〔谷化学〕	パラコート …… 14 DCMU …… 28	茨城, 三重, 鳥取. (3)	適用性〔刈取り代用兼清耕維持, 一年生全般〕 春期, 夏期, 雑草生育期(草丈 30cm以下時); 40, 50 g<10~ 15l>; 茎葉処理.	新規 実 ・ 継	実:〔刈取り代用兼 清耕維持; 一年生 全般〕 春～夏期, 雑草生 育期(草丈30cm以 下時), 40~50 g, 茎葉処理. 継: 処理時期, 薬量 について.
	(7) SL-236 乳 (ワンサイド) 〔石 原〕	フルアジホップ …… 35	栃木, 兵庫(担), 福岡. (3)	適用性〔刈取り代用, 一年生イネ 科〕 イネ科雑草生育期(草丈10~ 20cm時); 10, 20, 30 ml <10 ~15l>; 茎葉処理.	新規 継	・試験年次, 例数不 足, 薬害試験の実 施.
	(8) triflura- lin 乳 (トレファノ サイド) 〔塩 野 義〕	トリフルラリン …… 44.5	茨城, 千葉, 長野(南), 鳥 取, 大分. (5)	適用性〔清耕維持, 一年生全般〕 春期, 夏～秋期, 雑草発生前; 30, 40 ml(単用), トリフルラ リン乳 30 ml + リニユロン水和 30g(現地混用). <10~15l> 土壌表面処理.	新規 実 ・ 継	実:〔清耕維持; 一 年生イネ科〕 春～秋期, 雑草発 生前, 40 ml, 土壌 表面処理. 継: 処理時期, 薬量, 草種および薬害試 験について.
			鳥取, 植調. (2)	適用性〔薬害〕 ①春期および夏期(2回連用); 80 mL. ②春～夏期(1回); 200 mL. 土壌処理.	新規 一	
<S.58>	(9) DDX 水和 (クサダウン DX)	DCMU …… 10 DCPA …… 40 XMC …… 3	熊本. (1)	適用性〔刈取り代用兼清耕維持, 一年生全般〕 春期, 夏期, 雑草生育初期~ 中期(草丈30cm以下時); 100, 200g; 茎葉処理.	継続 実 ・ 継	実:〔刈取り代用兼 清耕維持; 一年生 全般〕 春～夏期, 雑草生 育期, 100~200g,

対象果樹 〔品種名〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所 (数)	試験の種類〔ねらい, 対象雑草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) <水量/a>; 処理方法等.	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
1. 日本ナ シ (つづき)	(9) DDX 水和 (つづき) 〔北興化学〕		植調(自主試 験含む)	適用性〔薬害〕	継続 —	茎葉処理. 継: 夏草に対する効 果および薬害試験 について.
3. モモ	(1) Hoeー 866液 (パスタ) 〔ヘキスト〕	グルホシネート …… 18.5	福島, 長野(東), 山梨, 和歌山 (紀), 岡山. (5)	適用性〔刈取り代用, 全般〕 春期, 夏期, 雑草生育期(草丈 30cm以下時); 30, 50, 75ml <10~15l>; 茎葉処理.	新規 実・継	実: 〔刈取り代用; 全 般〕 春~夏期, 雑草生 育期(草丈30cm以 下時), 30~75ml, 茎葉処理. 継: 薬量と草種につ いて.
	(2) PHW-1 水和 〔ICI, 保土〕 〔谷化学〕	パラコート …… 14 DCMU …… 28	福島, 山梨, 岡山. (3)	適用性〔刈取り代用兼清耕維持, 一年生全般〕 春期, 夏期, 雑草生育期(草丈 30cm以下時); 40, 50g <10~ 15l>; 茎葉処理.	新規 実・継	実: 〔刈取り代用; 一 年生全般〕 春~夏期, 雑草生 育期(草丈30cm以 下時), 40~50g, 茎 葉処理. 継: 処理時期, 濃度 について.
	(3) trifluraー lin 乳 (トレファノ サイド) 〔塩野義〕	トリフルラリン …… 44.5	山形, 長野(東), 山梨, 岡山, 香川(府). (5)	適用性〔清耕維持, 一年生全般〕 春期, 夏~秋期, 雑草発生前; 30, 40ml (単用), トリフルラリ ン乳 30ml + リニユロン水和 30 g (現地混用). <10~15l> 土壌表面処理.	新規 実・継	実: 〔清耕維持; 一 年生イネ科〕 春~秋期, 雑草発 生前, 40ml, 土壌 表面処理(砂土・ 砂壤土を除く). 継: 処理時期, 薬量, 草種および薬害試 験について.
			山形, 岡山. (2)	適用性〔薬害〕 ①春期および夏期(2回連用); 80ml. ②春~夏期(1回); 200ml. 土壌処理.	新規 —	
	(4) trifluraー lin 粒 (トレファノ サイド) 〔塩野義〕	トリフルラリン …… 2.5	山形, 長野(東), 山梨, 岡山, 香川(府). (5)	適用性〔清耕維持, 一年生全般〕 春期, 夏~秋期, 雑草発生前; 400, 500, 600g; 土壌混和処 理.	新規 実・継	実: 〔清耕維持; 一年 生イネ科〕 春~秋期, 雑草発 生前, 500~600g, 土壌混和処理. 継: 処理時期, 薬量, 草種, 処理法およ び薬害試験につい て.
4. ウメ	(1) DDX 水和 (クサダウ ンDX)	DCMU …… 10 DCPA …… 40 XMC …… 3	群馬, 長野(南), 和歌山(紀). (3)	適用性〔刈取り代用兼清耕維持, 一年生全般〕 春期, 夏期, 雑草生育期(草丈 30cm以下時); 100, 150g <15	新規 実・継	実: 〔刈取り代用兼 清耕維持; 一年生 全般〕 春~夏期, 雑草生

対象果樹 〔品種名〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所 (数)	試験の種類〔ねらい, 対象雑草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) ＜水量/a＞; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
4. ウメ (つづき)	(1) DDX 水和 (つづき) 〔北興化学〕		群馬, 和歌山 (紀). (2)	適用性〔展着剤加用〕 ①春期および夏期(2回連用); 400g. ②春～夏期(1回); 1000g. 土壌処理.	新規 —	育期(草丈30cm以下時), 100～150g, 茎葉処理.(展着剤加用). 継: 処理時期, 薬量, 草種および薬害試験について.
	(2) linuron 水和 (ロロックス) 〔デュボン〕	リニュロン …… 50	群馬, 和歌山 (紀). (2)	適用性〔薬害〕 ①春期および夏期(2回連用); 80g. ②春～夏期(1回); 200g. 土壌表理.	継続 実・継	(前年どおり) 実:〔清耕維持; 一年 生全般〕 春～夏期, 雑草発 生前～始期, 30～ 40g; 土壌(表面) 処理. 継: 薬量について.
	(3) YF-65 液 (プリグロックス) 〔ICI〕	パラコート …… 10 ジクワット …… 14	群馬, 長野(南), 和歌山(紀). (3)	適用性〔刈取り代用, 一年生全 般〕 春期, 夏期, 雑草生育期(草丈 30cm以下時): 40, 50 ml<10 ～15/>; 茎葉処理.	新規 継	・試験年次不足.
5. オウト ウ	(1) YF-65 液 (プリグロックス)	パラコート …… 10 ジクワット …… 14	青森(畑), 山形, 山梨. (3)	適用性〔刈取り代用, 一年生全 般〕 春期, 夏期, 雑草生育期(草丈 30cm以下時): 40, 50 ml<10 ～15/>; 茎葉処理.	新規 実・継	実:〔刈取り代用; 一 年生全般〕 春～夏期, 雑草生 育期(草丈30cm以 下時), 40～50ml, 茎葉処理. 継: 処理時期, 薬量 について.
6. カキ	(1) DDX 水和 (クサダウ DX) 〔北興化学〕	DCMU …… 10 DCPA …… 40 XMC …… 3	新潟(雑), 岐阜, 奈良. (3)	適用性〔刈取り代用兼清耕維持, 一年生全般〕 春期, 夏期, 雑草生育期(草丈 30cm以下時); 100, 150g<15 />; 茎葉処理(展着剤加用).	新規 実・継	実:〔刈取り代用兼 清耕維持; 一年生 全般〕 春～夏期, 雑草生 育期(草丈30cm以 下時), 100～150g, 茎葉処理(展着剤 加用). 継: 処理時期, 薬量 および薬害試験に ついて.
			新潟(雑), 奈良. (2)	適用性〔薬害〕 ①春期および夏期(2回連用); 400g. ②春～夏期(1回); 1000g. 土壌処理.	新規 —	
	(1) linuron 水和 (ロロックス) 〔デュボン〕	リニュロン …… 50	新潟(雑), 奈良. (2)	適用性〔薬害〕 ①春期および夏期(2回連用); 80g. ②春～夏期(1回); 200g. 土壌処理.	継続 実・継	<前年どおり> 実:〔清耕維持; 一年 生全般〕 春～夏期, 雑草発 生前～始期, 30～ 40g, 土壌(表面) 処理. 継: 薬量について.

B. 生育調節剤

対象果樹 〔品種名〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所 (数)	試験の種類〔ねらい〕 処理時期; 散布濃度<水量/ a>; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
1.ブドウ 〔巨峰 等〕	(1) BASー 083液 (PIX) 〔BASF〕	メピコート ク ロライド …… 46	神奈川, 長野 (中), 島根. (3)	基礎〔花振り防止等〕 開花20日前; 690, 920ppm <20~30l>; 立木全面散布.	継続 継	・適用性試験の実施. (散布方法, 処理 時期, 濃度につ いて).
〔巨峰 等〕	(2) CSー11 水和 〔白石カルシ ウム〕	CaCO ₃ …… 67 MgSO ₄ …… 25 H ₃ BO ₃ …… 3 固着剤等 …… 5	広島, 福岡, 佐賀. (3)	適用性〔品質向上; Mg・B欠 乏および縮果病の回避〕 6月中旬, 7月中旬(2回散布); 50倍; 立木全面散布.	継続 実・ 継	実:〔果実の品質向 上およびMg・B欠 乏回避〕 6月中旬および7 月中旬の2回, 50 倍液, 立木全面散 布. 継:縮果病等に対す る効果の確認.(処 理時期, 濃度につ いて).
〔デラウ ェア〕	(3) TAGー 1D 顆粒水和 〔トモノ農業〕	チジアズロン …… 0.05	秋田(天), 神 奈川, 石川(砂). (3)	適用性〔GA処理適期幅拡大, 花 振り防止, 果粒肥大〕 前:満開18, 16, 14日前; GA 100ppm+TAG 0.1~0.75 ppm; 花房浸漬処理. 後:満開10日後; GA 100ppm (単用); 果房浸漬処理.	継続 実・ 継	実:〔GA処理適期幅 拡大, 花振り防止〕 第1回目:満開18~ 14日前, GA 100 ppm+0.4~0.75 ppm花房浸漬処理. 第2回目:満開10日 後, GA 100ppm単 用. 継:処理時期, 濃度 について.
〔巨峰〕	(4) 同 上	同 上	長野(中), 愛知. (2)	適用性〔花振り防止, 無核果率 向上, 果粒肥大〕 前:満開7~5日前; GA10~ 15ppm+TAG 1~3ppm; 花房浸漬処理. 後:満開10日後; GA 25ppm (単用); 果房浸漬処理.	継続 継	・効果の確認. (処理時期, 濃度 について).
〔巨峰〕	(5) 同 上	同 上	長野(中), 愛知, 福岡. (3)	適用性〔着粒安定, 果粒肥大〕 前:満開7~5日前; GA 0, 10 ~25ppm; 花房浸漬処理. 後:満開 5, 10, 15日後; GA 0, 25ppm+TAG 0.5~5 ppm; 果房浸漬処理.	継続 実・ 継	実:〔着粒安定, 果 粒肥大〕 <無核果>第1回目 :満開7~5日前, GA(10~25ppm) 花房浸漬処理. 第 2回目:満開10日 後, GA(25ppm) +0.5~3ppm, 果 房浸漬処理. <有核果>満開10~

対象果樹 〔品種名〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所 (数)	試験の種類〔ねらい〕 処理時期；散布濃度＜水量／ a＞；処理方法等	継続 の別 今回 判定	判定理由または内容
1.ブドウ (つづき)	(5) TAGー 1D 顆粒水和 〔トモノ農薬〕	チジアズロン …… 0.05				20日後、GA(25 ppm)+1~3ppm, 果房浸漬処理。 継：濃度、品質への 影響、穂軸硬化、 脱粒等について。
〔マスカ ットベリ ーA〕	(6) 同 上	同 上	岡山、広島。 (2)	適用性〔花振い防止、無核果率 向上、果粒肥大〕 前：満開15~10日前；GA100 ppm+TAG 0.1~0.5ppm； 花房浸漬処理。 後：満開10日後；GA100ppm +TAG 0.5~1.0ppm；果 房浸漬処理。	継続 実	•〔花振い防止、無 核果率向上、果粒 肥大〕 第1回目：満開15 ~10日前、GA(100 ppm)+0.1~0.5 ppm、花房浸漬処 理。 第2回目：満開10 日後、GA(100ppm) +0.5~1ppm、果 房浸漬処理。
〔デラウ ェア〕	<自主> TAG-1B		神奈川、石川 (砂)。			
〔デラウ ェア〕	(7) KT-30 液 〔協和醸酵〕	ホプロン(ISO 申請中) …… 0.4	長野(中)、大阪。 (2)	適用性〔果粒肥大、果粉形成、 増糖〕 前：満開約14日前；GA100 ppm(単用)；花房浸漬処理。 後：満開10日後；GA100ppm +KT 0, 3, 5, 10ppm；果房浸 漬処理、GA75~100ppm+ KT 0, 3, 5, 10ppm；果房散布 処理。	継続 実	•〔果粒肥大〕 第1回目：満開約 14日前、GA(100 ppm)花房浸漬処 理。 第2回目：満開10 日後、GA(100ppm) +3~5ppm果房 浸漬処理。または GA(75~100ppm) +3~10ppm果房 散布処理。
〔デラウ ェア〕	(8) 同 上	同 上	山形、山梨、 島根(自主含 む)。 (3)	適用性〔GA処理適期幅拡大〕 前：満開18, 16, 14日前；GA 100ppm+KT 0, 0.5, 1, 2, 4ppm；花房浸漬処理。 後：満開10日後；GA100ppm (単用)；果房浸漬処理。	継続 実	•〔GA処理適期幅 拡大〕 第1回目：満開18 ~14日前、GA(100 ppm)+1~5ppm、 花房浸漬処理。 第2回目：満開10 日後、GA(100ppm) 果房浸漬処理。
〔巨峰〕	(9) 同 上	同 上	長野(中)、新 潟、石川(砂)。 (3)	適用性〔果粒肥大、品質向上〕 ＜無核＞ 前：満開7~3日前；GA10~ 25ppm+KT 0, 5, 10ppm；	継続 実・ 継	実：〔果粒肥大〕 ＜無核＞ 第1回目：満開7 ~5日前(開花始3

対象果樹 〔品種名〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および 含有率 (%)	試験実施場所 (数)	試験の種類〔ねらい〕 処理時期; 散布濃度<水量/ a>; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
1.ブドウ (つづき)	(9) KT-30 液 (つづき) 〔協和醗酵〕			花房浸漬処理。 後: 満開10~15日後; GA 25 ppm + KT 0, 5, 10ppm; 果 房浸漬処理。 <有核> 満開10日後; GA 10~25 ppm + KT 0, 3, 5, 10ppm; 果房浸漬処理。		~2日前), GA (10 ~25ppm), 花房浸 漬処理。 第2回目: 満開10 ~15日後, GA (25 ppm)+5~10ppm, 果房浸漬処理。 <有核> 満開10日後, GA (25ppm)+3~10 ppm, 果房浸漬処 理。 継: <無核>濃度と 品質について<有 核> GAの有無お よび房形と脱粒に ついて。
〔マスカ ットベリ ーA〕	(10) 同 上	ホプロン 0.4	兵庫, 広島, (2)	適用性〔果粒肥大〕 前: 満開13~11日前; GA 100 ppm + KT 0, 2.5, 5ppm; 花房浸漬処理。 後: 満開10日後; GA 100ppm + KT 0, 2.5, 5, 7.5, 10ppm; 果房浸漬処理。	継続 実	•〔果粒肥大〕 第1回目: 満開13 ~11日前, GA (100 ppm), 花房浸漬処 理。 第2回目: 満開10 日後, GA (100ppm) +5~7.5, 果房浸 漬処理。
	(11) 改良C- MH液 (エルノー) 〔日本ヒドラ ジン〕	マレイン酸ヒド ラジドコリン 39	青森(畑), 山 梨, 香川(府), (3)	適用性〔徒長枝の伸長抑制〕 収穫後等; 150~100倍等; 立 木全面散布。	継続 継	•処理時期, 濃度 について。
	<自主> PP-333 フロアブル		果試(安),			
〔巨峰〕	(12) J-455 乳 〔日産化学〕	エチクロゼート 1	秋田(天), 栃 木, 長野(中), 新潟, 三重(伊), 福岡, (6)	適用性〔果実の熟期促進, 品質 向上〕 •開花始め5~7日前および 花振り後, •花振り後およびその15~20 日後, 1000, 500倍; 立木全面散布 (樹別)。	継続 継	•効果の確認。 (処理時期, 濃度 について)。
〔デラウ ェア〕	(13) TG-75 水溶 (ジベラ顆粒)	ジベレリン (GA ₃) 5	山形, 山梨, 大阪, (3)	適用性〔GA第2回目処理の処 理法〕 前: 満開約14日前; 100ppm;	継続 実	•〔GA第2回目処理 の茎葉散布〕 第1回目: 満開約

対象果樹 〔品種類〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および 含有率(%)	試験実施場所 (数)	試験の種類〔ねらい〕 処理時期; 散布濃度<水量/ a>; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
1. ブドウ (つづき)	(13) TG-75 水溶 (つづき) 〔武田薬品〕			花房浸漬処理。 後: 満開10日後: 75, 100ppm; 果房散布処理。		14日前, 100 ppm, 花房浸漬処理。 第2回目: 満開10 日後, 75~100ppm, 果房散布処理。
2. 日本ナ シ (長十郎)	(1) etheph- on 液 (エスレル) 〔ACP-68- 250〕 〔2,4-D協〕	エテホン 10	北海道(南). (1)	適用性〔果実の熟期促進, 地域 拡大〕 果実横径60mm以上時(満開 110日後頃); 1000倍液 <20 l程度>; 立木全面散布。	継続 実・ 継	実: 〔果実の熟期促 進〕 果実横径60mm以 上時(満開110日 後頃); 1000倍液, <20l> 立木全面 散布。 継: 収穫時期(採収 適期の判定)と落 果防止剤との関係。
	(2) GA ペースト (ジベレリン) 〔協和醗酵〕	ジベレリン (GA ₃) ... 2.7 + GA 4・GA7	北海道(南). (1)	適用性〔果実の熟期・肥大促進, 地域拡大〕 満開30日後; 20mg/1果; 果 梗部塗布処理。	継続 実・ 継	実: 〔果実の肥大・熟 期促進〕 満開30日後, 20mg /1果, 果梗部塗布。 継: 収穫時期(採収 適期の判定)につ いて。
西洋ナシ	<自主> GA ペースト		青森(畑)。			
ナシ, リ ンゴ <摘果>	<自主> KA-7		長野(南)。			
3. モモ	(1) 改良C- MH液 (エルノー) 〔日本ヒドラ ジン〕	マレイン酸ヒド ラジドコリン 39	福島, 山梨, 佐賀. (3)	基礎〔新梢伸長抑制〕 新梢伸長開始直前等; 150~ 100倍; 立木全面散布。	継続 継	・処理時期, 濃度お よび翌年への影響 について。
	(2) PP-333 フロアブル 〔ICI〕	バクロブトラゾ ール 25	山形, 長野(東), 山梨. (3)	適用性〔新梢伸長抑制〕 ・満開3週間後(1回散布); 250倍(1000ppm). ・満開3, 6, 9, 12週間後(4回 散布); 1000倍(250ppm). 立木全面散布(展着剤加用)。	新規 継	・試験年次不足。 (処理時期, 濃度 の検討)。
スモモ <摘果>	<自主> KA-7		山梨。			
4. カキ	(1) etychlo- zate 乳	エチクロゼート 20	山形(砂), 福 島(会), 新潟	適用性〔果実の熟期促進, 品質 向上〕	継続 継	・効果不安定。処理 時期, 濃度の検討。

対象果樹 〔品名〕	薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および 含有率 (%)	試験実施場所 (数)	試験の種類〔ねらい〕 処理時期; 散布濃度<水量/ a>; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
4. カキ (つづき)	(1) etychlo- zate 乳 (つづき) (フィガロン) 〔J-455〕 〔日産化学〕		(離), 静岡(落), 岐阜, 和歌山 (紀), 佐賀, (7)	満開70~80日後(生理落果終 了後)およびその15~20日後 (2回散布); 8000, 5000倍; 立 木全面散布(樹別).		
〔平核無, 次郎, 富 有等〕	(2) damin- ozide 乳 〔日本曹達〕	ダミノジッド 80	会津身不知) 福島(会). 平核無) 新潟(離), 和歌山(北, 次郎) 静岡(落), 愛知. 富有) 岐阜, 奈良, 福岡. (8)	適用性〔果実の軟化抑制〕 満開50, 75, 100日後(1回散布); 400倍<10~15l>; 立木全 面散布, (展着剤加用).	継続 実・継	実:〔熟期(着色)促 進〕 満開50~85日後の 1回; 400倍液<10 ~15l>; 立木全 面散布(展着剤加 用). 〔但し, 会津身不 知・次郎は満開 50日後, 平核無 は75日後, 富有 は85日後の散布 継:軟化抑制効果に ついて.
5. オウト ウ 〔ナブレ オン・佐 藤錦等〕	(1) ethephon 液 (エスレル) 〔ACP-68- 250〕 〔2,4-D協〕	エテホン 10	北海道(南). (1)	適用性〔果実の熟期促進, 地域 拡大〕 満開3~5週間後; 2000倍<30 l>; 立木全面散布.	継続 継	・処理時期, 濃度, 品種について.

植 調 協 会 だ よ り

◎ 会議開催日程のお知らせ

昭和59年度秋冬作野菜花き関係除草剤・生育
調節剤試験成績検討会

日時: 昭和60年6月27~28日

場所: 名古屋三の丸会館

◎ 人 事 異 動

昭和60年5月1日付

命 研究所勤務 技師 土田 邦夫

る農夫の頭に, 二十世紀の農業の姿が浮かんで
いるであろうか。狭い耕地で, 日本の農業はい
ったいどうなるのであろうか。

財団法人 日本植物調節剤研究協会

東京都台東区台東1丁目26番6号

電話 東京(03) 832-4188 (代)

昭和60年5月発行

植調第19巻第2号 定価400円(送料170円)

編集人 日本植物調節剤研究協会専務理事 吉沢 長人
発行人 植調編集印刷事務所 広田 伸七

編 集 後 記

薫風に頬をなでながら, 水稻の機械移植をす

東京都台東区台東1-26-6 全国農村教育協会
発行所 植調編集印刷事務所
電話 東京(03) 833-1821 番(代)